

平成29年度多言語電話通訳・簡易翻訳サービス包括業務委託に係る質問の回答について

番号	質問	回答
1	<p>・5-(1)-ウ電話通訳・簡易翻訳想定件数について「各2,000件程度」とは、年間件数でしょうか。それとも、月間の各トータル件数の想定でしょうか。</p> <p>・「2,000件程度」が年間想定件数であれば、5-(1)-アの※にある「1登録者あたり月々通訳30件、簡易翻訳10件」とした場合、通訳利用する登録数は6登録者、翻訳を利用する登録者数は17登録者程度になり、極めて少数の登録のように思われますが、如何でしょうか？実際の登録数はどの程度なのでしょうか？</p>	<p>・年間件数です。</p> <p>・想定件数については、今年度の利用実績を基に算出しております。平成29年1月末時点で約130施設の登録があります。</p>
2	<p>5-(1)-キにある「専用番号を1番号以上取得」について。番号を複数番号取得(発行)することは全く問題ありませんが、番号を複数番号取得(発行)する意図をお聞かせいただきたいと思っております。弊社の実績では、複数番号取得(発行)することは利用者の混乱に繋がりにかぬないと考えられます。その意図につきましてお教え願います。</p>	<p>予算の制約はありますが、宿泊施設用、消防本部用等、ある程度の利用者毎に専門の番号を設定した方が効率的かと考えています。</p>
3	<p>5-(2)-ウ「観光事業者向けダイレクトメール1,000通郵送」とありますが、参加者を募集するための案内状を県内事業者の1,000事業者に送付するという意味でしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
4	<p>電話通訳・簡易翻訳それぞれの参加事業者の想定数がありましたらお教え願います。</p>	<p>200施設の登録を目標としています。</p>
5	<p>負担金に関しまして、4の見積限度額2,972,000円(税込)は和歌山県支出の事業予算であり、別途事業者負担金2,000円の内、1,000円は上乘せと言う考え方で良いでしょうか？例えば、参加事業者数が300事業者の場合：300事業者×2,000÷2+2,972,000円=3,272,000円？</p>	<p>そのとおりです。</p>
6	<p>事業者負担金2,000円は税別でしょうか税込でしょうか。年間費用として精算するようなイメージでしょうか。また、事業者が1拠点で営業を行っている場合も、複数拠点で営業を行っている場合も一律2,000円の負担金なのでしょうか？</p>	<p>年間、税込2000円の負担です。年度途中の加入であっても2000円を負担していただきます。複数の拠点で営業を行っている事業者については、個々のケースで判断します。</p>
7	<p>参加資格に関する事項に、「(2)消防本部を契約の相手とする多言語電話サービス事業(3言語以上)の受託実績があること」とありますが、都道府県等自治体との契約の中に、消防署が含まれている場合は、実績があると認められますか？</p>	<p>この項目は、消防本部を利用者とする実績があるかどうかを問うたものです。都道府県を相手とする契約の中に消防本部が含まれるのであれば、その契約が当項目に該当します。</p>
8	<p>過去の事例では、事業内容における役目役割を明確にすればコンソーシアムでの入札参加は問題ないと考えますが、念のためにお尋ねいたします。コンソーシアムでの入札参加はそもそもOKと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>責任の所在を明確にする観点から、共同提案は受け付けません。但し、再委託は認めます。</p>
9	<p>負担金の2,000円の振込について、振込手数料はご利用者負担と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
10	<p>観光事業者向けのダイレクトメール1,000通の送付について、送料は封書最低料金の82円で計算してよろしいでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
11	<p>県内事業者様への説明会について、観光事業者向けに3会場、市町村消防本部向けに2会場にて実施を予定していますが、各説明会場の参加想定人数がございましたらお教え願います。</p>	<p>観光事業者向けは30名程度、市町村消防本部向けは20名程度を想定しています。</p>